

## 令和8年 第1回帯広市教育委員会会議録

1. 令和8年1月23日 金曜日 16時00分 ～ 16時15分  
帯広市教育委員会会議を市役所 10階第5A会議室に招集する。

### 2. 本日の出席者

教 育 長	村 松 正 仁
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	柳 川 久
教 育 委 員	早 川 一 之

### 3. 本日の議事日程

- |      |  |
|------|--|
| 日程第1 | 会議録署名委員の指名について                                     |
| 日程第2 | その他(1) 今後の事業予定について                                 |
|      | その他(2) 寄附受納について                                    |
|      | その他  |
| 日程第3 | 報告第1号 帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画<br>(後期計画)(案)について【非公開】 |

村松教育長 ただいまから、令和8年第1回帯広市教育委員会会議を開会いたします。  
出席委員は全員であります。  
会議は、成立しております。  
ここで諸般の報告をいたします。

( 高橋企画総務課長 報告 )

村松教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。  
会議録署名委員は、佐々木委員及び柳川委員を指名いたします。  
日程第2、その他に入ります。  
その他(1)今後の事業予定についてを議題といたします。  
直ちに説明を求めます。

加藤 室長 学校教育部に関する主な事業予定について、ご説明いたします。  
議案書77ページをご覧ください。はじめに学校地域連携課では、十勝子ども雪上ばんばを2月1日に、あすかの会メッセージ発表会を2月15日に開催いたします。次に南商業高等学校では、推薦入学者選抜面接を2月10日に実施いたします。次に学校教育指導課では、令和8年度帯広市学校教育指導の重点等説明会を2月18日に開催いたします。最後に教育研究所では、研究概要説明会を2月10日に、教育研究所運営委員会を2月20日に開催いたします。学校教育部からは以上です。

河瀬 室長 続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定につきましてご説明いたします。はじめに生涯学習文化課では、2月8日に「リトルコンサート」と題し、帯広・十勝在住の小・中・高生が自分で企画した音楽会を開催できるイベントを市民文化ホールで開催するほか、市民大学講座など、ご覧の日程で開催します。次に図書館では、2月14日に令和7年度とかちジュニア文芸賞表彰式を開催します。児童会館では、2月1日の冬まつりでミニ科学実験教室や工作体験教室を実施するなど、親子で楽しめる、各種行事をご覧のとおり開催いたします。次に82ページの百年記念館では、ひな人形や講座受講者の作品を展示するロビー展など、ご覧の日程で開催します。次に動物園では、2月1日に節分の日イベントとして、ニホンザルたちに落花生などをプレゼントし、食べる様子を観ることが出来るイベントを開催します。最後にスポーツ課では、2月20日から22日まで、明治北海道十勝オーバルを会場に、第16回目となる全国高等学校選抜スピードスケート競技会の開催を予定しております。生涯学習部に関する主な事業予定は以上です。

村松教育長 これから質疑に入ります。  
別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

その他（２）寄附受納についてを議題といたします。  
直ちに説明を求めます。

加藤 室長

学校教育部の寄附についてご報告いたします。議案書 85 ページをご覧ください。企画総務課担当分として、広野小学校の教育環境の充実のため、宮坂建設工業株式会社様並びに株式会社平田建設様よりベンチ 4 基を、明星小学校の教育環境の充実のため、帯広市立明星小学校開校 90 周年記念事業協賛会様より開校 90 周年記念歌掲示板ほかご覧の物品を、市内小中学校及び義務教育学校の教育環境の充実を図るため、十勝道路株式会社様より焼砂を、学校地域連携課担当分として、学校教育やこどもを応援する活動の充実のため、市外在住の方 470 名より 1,725 万 4 千円を、ご寄附いただいております。なお、ご寄附いただいた現金は、こども学校応援基金に積み立てるものです。学校教育部からは以上です。

河瀬 室長

続きまして、生涯学習部に関する寄附につきまして、ご報告いたします。議案書 86 ページです。はじめに生涯学習文化課では、風土に根ざした文化振興のためとして、東京都在住の〇〇 〇〇〇様ほか 26 名より 416 万円をご寄附いただいております。次に図書館では、図書資料充実のためとして、市外在住の方 54 名より 88 万 8 千円を、動物園では、動物展示施設等の整備及び動物の購入のためとして、市外在住の方 89 名より 147 万 8 千円をご寄附いただいております。最後にスポーツ課では、スポーツの振興のためとして、市外在住の方 31 名より 54 万 8 千円をご寄附いただいております。なお、ご寄附いただいた現金は、帯広市文化基金他 3 基金に積み立てるものです。生涯学習部からは以上です。

村松教育長

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

事務局から、その他説明事項はありますか。

事務局

ございません。

村松教育長

事務局からは、特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があれば、ご発言願います。

別になければ、ここで、会議の進め方についてお諮りいたします。

日程第 3 の案件については、帯広市教育委員会会議規則第 16 条第 1 項第 5 号により非公開にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各委員

異議なし。

村松教育長

ご異議なしと認め、そのとおり取り扱いたします。

これより、会議を非公開といたします。

日程第 3、報告第 1 号帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画(後期計画)(案)についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 部長

報告第1号帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画（後期計画）（案）についてご説明いたします。議案書は1ページからです。計画の内容については、昨年度、ご説明させていただいた原案から変更はないため、今年度の計画策定に向けた児童生徒推計の時点更新や後期対象校の選定結果などの変更点についてのみご説明いたします。議案書3ページをご覧ください。最初に「2児童生徒数等の将来推計」をご覧ください。昨年度の推計値から大きな変化はございませんが、令和7年度の実績値を基に、令和17年度までの10年間の児童生徒数及び学級数の将来推計について時点更新を行っております。次に「4適正規模の確保等に関する取り組み」についてご説明いたします。①や②での学校の抽出や選定方法については、昨年度から変更はありませんが、③の後期対象校の選定では、②で選定した学校を対象とした保護者や地域住民との意見交換会を令和6年度と令和7年度に実施し、意見交換会での意見や学校を取り巻く教育環境などを総合的に勘案し、八千代中学校と広野小学校を後期対象校として選定しています。選定理由として、八千代中学校は、学級編成基準上複式学級に該当し、今後も生徒数の増加が見込みにくい状況や教職員の減少により学校運営上の課題が懸念されること。広野小学校は、本計画期間内に児童数の大きな減少は見られないが、進学先である八千代中学校とのつながりが極めて強いことから、両校を包括的に検討していく必要があること。また両校の共通事項として、意見交換会では、学校の小規模化に伴う児童生徒の学校生活などの課題認識から、具体的な検討を求める意見が多かったことを挙げています。次に「6今後の取り組み」についてご説明いたします。本計画（案）を2月の経済文教委員会で報告させていただいた後、3月の教育委員会会議において、議決いただく予定です。また、本計画策定後の令和8年4月以降に八千代中、広野小における地域検討委員会の設置及び個別実施計画を策定する予定です。選定した学校関係者などで構成する地域検討委員会を合同で設置し、適正規模の確保等に関する取り組みについて協議し、教育委員会に意見等を提出していただきます。地域検討委員会での意見等をもとに、当該校の適正規模の確保等に関する具体的な取り組みを個別実施計画としてまとめていきます。最後になりますが、参考として、本計画策定までの経過も記載しております。また本編最後に付属している資料編につきましては、将来推計の詳細や各学校地区の状況のほか、令和6年度・令和7年度の意見交換会で出された主な意見や令和5年度に実施した教育に関する意識調査の概要の抜粋について掲載しています。説明は以上です。

村松教育長  
柳川 委員

これから質疑に入ります。

複式学級の基準というのは、1学年1学級を下回るという認識で

よろしいでしょうか。

高橋 課長

はい。八千代中学校につきましてはそのような選定基準となります。

藤澤 委員

1つ伺いたいと思います。適正規模について、今回は八千代中、広野小が対象校になっています。一方で、清川小が後期計画期間に検討が必要な学校ということで選定されていますが清川中はそこには入っていませんし、生徒の推移を見ても、清川中は入ってこないのですが、今後進めて行く上で、例えば、小学校は選定に入っているけれども、中学校が入っていない場合において、小中を包括して話を進めて行く場合があるのか教えていただきたいです。

加藤 室長

今回は八千代中と広野小が対象校となっているわけでありますが、可能性として清川小との統合も選択肢の1つだと思っております。清川小については検討が必要な学校に入っており、一方、清川中については入っていないということではありますが、検討委員会の中では、そういった場合は、対象校に選定されているされていないに関わらず、包括的に議論を進行することもありえると考えております。

村松教育長

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

以上で本日の日程はすべて終わりました。

これもちまして、令和8年第1回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。